

概要

現状と課題	対応方針
課題1 自然災害への十分な備え	方針1 南海トラフの巨大地震・津波や豪雨災害などに備えた減災の地域づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> ● 「逃げる、凌ぐ」施策を充実 ● 「防ぐ」施策を着実に実施 ● 発災時の迅速な災害復旧
課題2 インフラ施設の老朽化・大量更新時代到来への対応	方針2 地域を支えるインフラ施設の維持管理・更新を着実に実施 <ul style="list-style-type: none"> ● PDCA サイクルの着実な実施を通じて「攻めの維持管理」を推進 ● サービス水準低下と更新費用の増大を抑えるため、予防保全を計画的に実施 ● 市町や大学と連携したインフラ施設の維持管理など
課題3 地域に必要なインフラ施設の着実な整備	方針3 インフラ施設の重点整備による地域づくりの促進 <ul style="list-style-type: none"> ● 将来の交通需要や地域づくりに即した道路ネットワークの重点整備 ● 都市計画の見直し
課題4 誰もが安全に安心して暮らせる地域づくり	方針4 バリアフリー化、交通安全対策により安全安心な地域づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> ● 超高齢社会に対応した駅周辺のバリアフリー化などを推進 ● 通学路の総合的な交通安全対策の促進
課題5 豊かな地域資源を活用した地域の活性化	方針5 豊かな歴史・文化・自然を活かした地域の魅力づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> ● 歴史街道沿いの良好な街並みの保全と再生、活性化を促進 ● 河川環境の整備を推進し、沿川の魅力あるまちづくりを促進 ● さまざまな主体による地域の魅力向上を目指す取組をつなぎ、発展するよう支援
課題6 連携と協働による地域づくり	方針6 連携と協働で豊かな地域づくりを着実に推進 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の多様な主体との連携と協働の拡大

令和元年度の施策・事業のポイント

ポイント1 防災と減災

- (1) 治水・土砂災害対策（河川改修、砂防施設整備、洪水リスクの開示・周知など）
- (2) 橋梁の耐震補強
- (3) 防災公園の整備
- (4) 津波・高潮対策（河川堤防の耐震化）
- (5) 災害発生時の初動体制の確立と訓練
- (6) 地域防災（自主防災組織の育成、木造住宅の耐震化促進、地域版ハザードマップ作成支援）
- (7) 災害復旧

ポイント2 戦略的な維持管理

- (1) 安全と安心のための維持管理（早期発見・早期対応の日常維持管理、道路の雪寒対策など）
- (2) 点検の着実な実施と計画的な施設保全
（道路防災、舗装補修、橋梁維持、河川護岸補修や堆積土砂撤去、公園施設の維持補修など）
- (3) 適正な財産管理の徹底と資産活用による維持管理財源確保
（不法行為対策、計画的境界確定、公共用地の資産活用など）
- (4) 「泉南地域維持管理連携プラットフォーム」の運営

ポイント3 インフラ施設の重点整備

- (1) 道路ネットワークの強化（道路整備事業、鉄道の立体交差化）
- (2) 都市公園の整備（蜻蛉池公園、泉佐野丘陵緑地、りんくう公園）

ポイント4 バリアフリー化、交通安全対策

- (1) 駅周辺でのバリアフリー化（歩道整備事業）
- (2) 通学路等の交通安全対策

ポイント5 地域の魅力づくり

- (1) 歴史街道沿いのまちづくりの支援
- (2) 河川環境整備を契機とした地域の魅力づくり（河川の親水空間の整備、私の水辺発表会など）
- (3) 公園を活用した地域の活性化（泉佐野丘陵緑地など）

ポイント6 地域との連携・協働

- (1) 泉南地域5市3町など地域づくりの多様な主体との連携・協働
（首長との意見交換会、まちづくり連絡会など）
- (2) 地域等との協働による維持管理（アドプトプログラム、キャンペーン活動など）